

2022年版 移住したい都道府県ランキング等について

(宝島社「田舎暮らしの本」2月号発表)

【2022年版 移住したい都道府県ランキング】

①上位10位に入った都道府県

1位	2位	3位	4位	5位
長野県	静岡県	山梨県	沖縄県	千葉県
6位	7位	8位	9位	10位
北海道	岡山県	大分県	兵庫県	岐阜県

②近年の大分県の順位

2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
10位	9位	10位	ランク外	9位	9位	8位	8位	8位

※宝島社は、2021年の読者アンケート結果を2022年版の都道府県ランキングとして公表

【2022年版 「住みたい田舎」ベストランキング】

○総合部門が廃止され、「若者世代・単身者部門」「子育て世代部門」「シニア世代部門」の3部門に変更

○「市(大きな市・小さな市)町村別」のグループ分けを「人口規模別」のグループ分けに変更

自治体のグループ	部 門	ベスト10にランクインした県内市町村			
人口1万人未満のまち	若者世代・単身者部門	該当なし			
	子育て世代部門				
	シニア世代部門				
人口1万人以上3万人未満のまち	若者世代・単身者部門	豊後高田市	1位	国東市	5位
	子育て世代部門		1位		3位
	シニア世代部門		1位		4位
人口3万人以上5万人未満のまち	若者世代・単身者部門	臼杵市	2位	\	
	子育て世代部門		2位		
	シニア世代部門		1位		
人口5万人以上20万人未満のまち	若者世代・単身者部門	日田市	3位	宇佐市	7位
	子育て世代部門		5位		3位
	シニア世代部門		5位		3位
人口20万人以上のまち	若者世代・単身者部門	大分市	3位	\	
	子育て世代部門		4位		
	シニア世代部門		4位		

※「住みたい田舎」ベストランキングは、2021年に実施した自治体を対象としたアンケート結果を基に公表